

| 講義 | | 研究指導 機械工学研究1 機械工学研究2 | |
|----------|--|---|------------------------------|
| 教養科目 | 専門科目 | | 指導・副指導教員の決定(4月) 研究テーマの決定 |
| | 基礎科目 <small>※M1前期で重点的に履修すべき科目</small> | 選択科目 | |
| M1 前期 | 弾塑性力学特論 生物科学特論 現代物理学特論 物理学から見る理学の世界1 物理学から見る理学の世界2 物理学から見る理学の最前線1 物理学から見る理学の最前線2 | 自分の専門分野から2~3科目、 他の専門分野から1~2科目を選択 ・材料力学 材料強度学特論 計算固体力学特論1 計算固体力学特論2 構造工学特論 損傷制御工学特論1 | 主指導・副指導教員の決定(4月) 研究テーマの決定 |
| M1 後期 | | | |
| M2 前期 | 倫理学対話 現代東アジア特論 応用言語学特論 英語圏文学・文化演習 表現文化特論 総合芸術学演習 国際政治特論 社会病理特論 ダイバーシティ社会論演習 知的財産特論 イノベーション・チーム・ラボ キャリアデザイン考究 実践的リーダーシップを学ぶ | ・流体工学及び熱工学 流体工学特論1 流体工学特論2 数値流体工学特論 熱流体機械特論 圧縮性流体力学特論 熱・物質移動学特論 エネルギー変換工学特論 | 修士論文中間審査会(12~3月) |
| M2 後期 | | | |
| | 機械工学研究4 | ・機械力学及び自動制御 機械知能特論 生体制御工学特論 画像処理工学特論 | 修士論文審査会(2月) |
| | | ・設計工学 生産工学特論 精密工学特論 表面工学特論 | |
| | | ・機械数理 非線形動力学特論 | |
| | | ・共通 技術経営特論 知財戦略特論 インターンシップ 経営戦略特論 | |

注:大学院共通教育プログラムにおいて、英語、コミュニケーション、倫理、環境などの教養科目が開講されている。積極的な履修が望ましい。



| |
|--|
| <p>【修了後の進路】</p> <p>重工業、自動車、重電機、製鉄、鉄道、家電・電子機器メーカーなど(設計、開発、研究、生産技術などの職種) 情報通信、ソフトウェア、電力、ガス、総合研究所など(主に情報系職種) 国家公務員、地方公務員</p> |
|--|